

## Monthly Rep ならやま

木村 裕

7月24日(木) 曇り一時晴れ 59名+2名



里山Gは、26日のイベントに向け、工作材料、バームクーヘン用の竹の手配。カシナガトラップ調査、しいたけ菌接種木の木陰への移動。



エコファームGは、ダイコン栽培予定地へのマリーゴールド播種、水田の除草、ナス等の収穫。

エコファームGは、ダイコン栽培予定地へのマリーゴールド播種、水田の除草、ナス等の収穫。

景観Gは、イベントに向けBC周辺の除草、ザリガニ集め。センチコウ花壇の除草とアジサイの剪定。

7月26日(土) 晴れ 31名+71名

「夏だ！休みだ！里山に行こう！」のイベント実施。昆虫観察、池の生き物観察、バームクーヘン作り、水鉄砲作りなど、子供達の元気な声が響き渡った。

7月31日(木) 晴れ 55名+2名

8月号の会報配布。新しいテントに機材保管庫を設置。シニア自然大学校の実習生2名は、



パトロール班に同行し散策道の整備。

里山Gは、里山林ではカシナガ被害木の調査。自然林ではなら枯れ被害が多発したため実態調査。



エコファームGは、コナギに占領されつつある水田救助のため、女性会員が中心となって汗水をたっぷり流し

た。ナス・ピーマン・カボチャなど ならやまの幸も豊富。

景観Gは、第5地区でソバ栽培に向け、賑やかに咲いていたヒマワリ軍団の刈り取り、池の生物調査。

8月7日(木) 晴れ 58名+12名

ナラ枯れの実態調査に県から3名みえる。精華町の里山の会のメンバーが我々の活動実態の見学に見える。

里山Gは、シイタケ菌接種材の森林内の適地へ移動、カシナガ被害木の実態調査、カシナガトラップ調査、第5地区の丸太を製材化するために材の集積を図る。

エコファームGは、第5地区のサツマイモの収穫、思いのほか大きな芋がごろごろ。ナス・ゴーヤ・ピーマン・インゲンなど収穫も多く、会員に喜ばれた。



景観Gは、第2・第3の駐車場・彩の森の除草。山野草花壇の除草と施肥。



8月21日(木) 曇り一時晴れ 64名+1名

里山・景観Gは、23日のイベントに向け、山遊びの仕掛け準備・BC周辺の除草。



エコファームは冬野菜栽培に向け、畑の耕起・石灰処理、サトイモの除草、雑草に埋もれハスの葉状態にあったサトイモが姿を現す。

エコファームは冬野菜栽培に向け、畑の耕起・石灰処理、サトイモの除草、雑草に埋もれハスの葉状態にあったサトイモが姿を現す。

第5地区でソバ栽培に向け、畑の除草。湿地花壇の除草、蔓状の雑草と格闘。

